

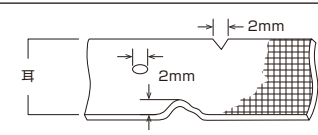
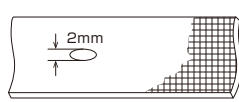






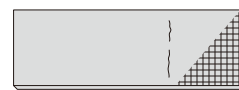


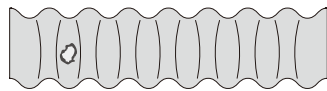
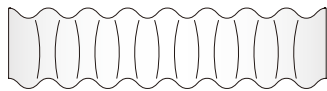

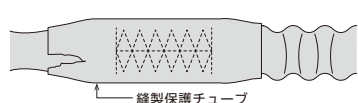
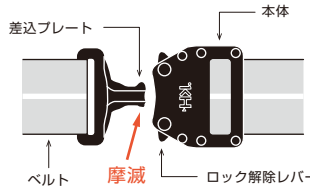
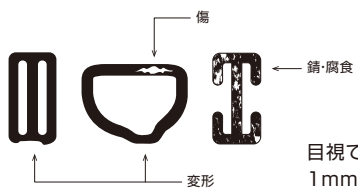
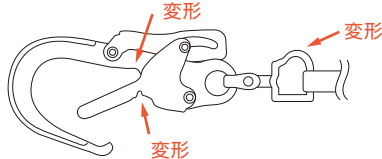
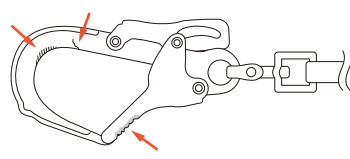
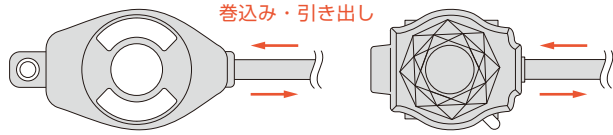
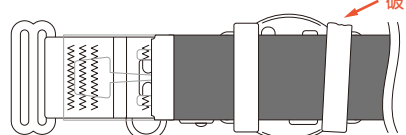

墜落制止用器具点検チェックリスト

(チェックリストは一例を示す)

各 部 外 観			点 検 項 目 と 廃 棄 基 準	判 定
<p>墜落制止用器具を正しく使用して頂くため、始業点検や定期点検は必ず行ってください。 廃棄基準に該当する場合は新品と取り替えてください。</p>				
ベ ル ト	両 耳	摩 耗 ・ 擦 り 切 れ	2mm以上の摩耗・擦り切れのあるもの	
		切 り 傷	2mm以上の切り傷のあるもの	
		焼 損 ・ 溶 融	2mm以上焼損・溶融しているもの	
	幅 の 中	摩 耗 ・ 擦 り 切 れ	2mm以上の摩耗・擦り切れのあるもの	
		切 り 傷	2mm以上の切り傷のあるもの	
		焼 損 ・ 溶 融	2mm以上焼損・溶融しているもの	
	全 体	薬 品 ・ 塗 料	汚れ・変色・硬化しているもの	
		切 り 傷	2mm以上の切り傷のあるもの	
		焼 損 ・ 溶 融	2mm以上焼損・溶融しているもの	
縫 製 部	縫 糸	1ヶ所以上切断しているもの		
ロ ー プ	切 り 傷	1リード内に7ヤーン以上の切り傷のあるもの		
	摩 耗	摩耗して棒状になったもの		
	キ ン ク	キンクしているもの		
	薬 品 ・ 塗 料	汚れ・変色・硬化しているもの		
	損 傷 ・ 溶 融	1リード内に7ヤーン以上の切り傷のあるもの		
	シ ン プ ル	脱落しているもの		
	さ つ ま 編 み	抜けているもの ストランドの乱れや端末部の余長が引き込まれているもの		
	変 形	形崩れ・著しい縮みのあるもの		
ス ト ラ ッ プ (伸 縮 式)	摩 耗 ・ 毛 羽 立 ち	全体的に摩耗・毛羽立ちがあるもの(素手で確認)		
	焼 損	耳または幅の中に1mm以上の焼損があるもの		
	退 色	紫外線によって蛇腹(山と谷)の山部分が白っぽく退色、 または全体的に退色しているもの		
	薬 品 ・ 塗 料	汚れ・変色・硬化しているもの		
	破 損	縫製部保護チューブが破損または脱落しているもの		
	縫 糸	縫製部に緩みやほつれがあるものや、縫糸が1ヶ所以上切断しているもの		
ス ト ラ ッ プ (巻 取 り 式)	摩 耗 ・ 擦 り 切 れ	芯の露出、また1mm以上の摩耗・擦り切れのあるもの		
	切 り 傷	芯の露出、また1mm以上の切り傷のあるもの		
	焼 損 ・ 溶 融	芯の露出、また1mm以上焼損・溶融しているもの		
	薬 品 ・ 塗 料	汚れ・変色・硬化しているもの		
	縫 糸	摩耗・擦り切れ・切断しているもの		
バ ッ ク ル	変 形	締まり具合が悪いもの リベットのカシメ部のガタ・変形があるもの		
	摩 減 ・ 傷	深さ1mm以上の摩減・傷・亀裂があるもの		
		リベットのカシメ部が2分の1以上摩減しているもの ベルトの噛合部が摩減しているもの (正しく装着し、腹部に力を入れてベルトがゆるむもの)		
	錆	全体に錆が発生しているもの		
環 類 (D 環)	ば ね	折損・脱落しているもの		
	変 形	目視で確認できる変形のあるもの		
	摩 減 ・ 傷	深さ1mm以上の摩減・傷・亀裂があるもの		
フ ッ ク	錆	全体に錆が発生しているもの		
	変 形	外れ止め装置の開閉操作の悪いもの		
		リベットのカシメ部のガタつきがあるもの フック回転部に0.8mm以上の隙間があるもの		
	摩 減 ・ 傷	深さ1mm以上の摩減・傷・亀裂があるもの		
		リベットのカシメ部が2分の1以上摩減しているもの		
ば ね	折損・脱落しているもの			
巻 取 り 器	変 形	ストラップの巻き込み、引出しができないもの		
	取 付 ね じ	巻取り器の取付ねじが脱落しているもの		
	摩 減 ・ 傷	ベルト通し環が破損しているもの		
	カ バ ー の 破 損	樹脂カバーが破損し、バネ等が露出したもの		
シ ョ ッ ク ア プ ソ ー バ	薬 品 ・ 塗 料	汚れ・変色・硬化しているもの		
	カ バ ー の 破 損	ショックアプソーバが露出しているもの(テープなどは巻き付けないこと)		
	擦 り 切 れ	両端の環部ベルトが著しくすり切れているもの		
	縫 糸	1ヶ所以上切断しているもの		
	作 動	大きな衝撃荷重を受け作動したもの		

フルハーネスについては使用開始から3年、ロープ、ストラップ(伸縮式および巻取り式)については使用開始から2年を目安として交換してください。

廃棄基準の一例

ベルト	摩耗・擦り切れ・切り傷・焼損・溶融  2mm以上の摩耗・切り傷等があるもの		摩耗・擦り切れ・切り傷・焼損・溶融  2mm以上の摩耗・切り傷等があるもの	
	平ロープ（巻取式）	平ロープ（巻取式）新品 	切り傷  1mm以上の摩耗・切り傷があるもの	
摩耗 		キンク・形崩れ  全体に波打っているもの		
芯が見えているもの 		損傷・溶融 	縫糸 	
薬品・塗料 		塗料が付着して硬化しているもの。また薬品が付着し変色しているもの 損傷・溶融により芯が見えているもの		縫糸が1ヶ所以上切断しているもの
伸縮式 摩耗・毛羽立ち  摩耗・毛羽立ちのあるもの		焼損  1mm以上の焼損があるもの	退色  全体的に退色しているもの	
バックル／環類	薬品・塗料  著しい汚れがあるもの		破損  縫製保護チューブが破損・脱落しているもの	
	バックルの変形・摩滅・傷  変形し、締め具合の悪いもの 1mm以上の摩滅、傷のあるもの	環類の変形・摩滅・傷  目視で変形が確認できるもの 1mm以上の摩滅、傷のあるもの		
フック	変形  外れ止め装置の開閉作動の悪いもの		摩滅・傷  1mm以上の摩滅、傷のあるもの	
	巻取器	変形  ストラップの巻込み、引き出しができないもの		摩滅・傷  ベルト通し環が破損しているもの
アブソーバ		カバーの破損  カバーが破れてショックアブソーバが露出しているもの		

フルハーネス取換要項

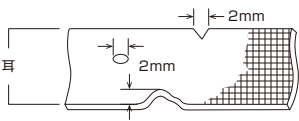
フルハーネス型の取換要項例を示したものです。詳しくは、製品の取扱説明書に従って作業前点検を行ってください。また、作業前点検のほかに一定期間ごとに定期点検も行ってください。

図に示す各部品の点検項目に該当するものは新品と取り換えてください。

一度でも大きな荷重が加わったものは廃棄してください。

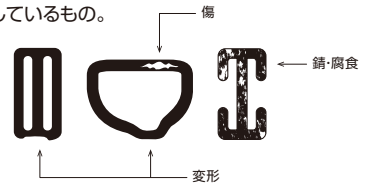
主ベルト

- ベルトの耳または幅の中に2mm以上の損傷・焼損・擦り切れがあるもの。
- 薬品・塗料などが付着して、著しい変色・溶解箇所・硬化箇所があるもの。
- 全体的に摩耗・毛羽立ち・著しい汚れがあるもの。



環類

- 深さ1mm以上の傷があるもの。
- 目視で分かる程度の大きな変形があるもの。
- 全体に著しい錆・腐食が発生しているもの。

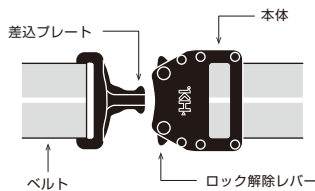


縫製部

- 縫製部に緩みがあるもの。
- 縫糸が1ヶ所以上切断しているもの。
- 縫糸が摩耗しているもの。

バックル

- 深さ1mm以上の傷や摩滅があるもの。
- 目視で分かる程度の大きな変形があるもの。
- ベルト縫合部が摩耗や変形により、締まらなかったり、あるいは緩んだりするもの。
- ばねの損傷や異物の混入などによってロック解除レバーが元に戻らなかったり、動きがスムーズでないもの。
- リベットの頭部が1/2以上摩滅したもの。
- 全体に著しい錆・腐食が発生しているもの。



胸ベルト

- パススルーバックルが破損しているもの、または紛失しているもの。
- ベルトに2mm以上の傷・焼損・擦り切れがあるもの。
- 薬品・塗料などが付着して、著しい変色・溶解箇所があるもの。

D環取付部

- ベルトの耳に2mm以上の傷・擦り切れがあるもの。
- D環止めが破損または紛失し、D環が固定できないもの。

緩み止め環

- 破損しているもの、また紛失しているもの。

ベルト通し

- 破損しているもの、また紛失しているもの。

※形状は一例です。

点検における注意事項

日常点検のほかに、一定期間ごと（半年を超えない時期）に定期点検を行ってください。
墜落制止用具の点検は、管理責任者を定める等により確実に実施し、管理台帳にその結果や管理上必要な事項を記録してください。
作業開始前には、作業者が点検チェックリスト（点検表）に従って実施し、異常があると認められた場合は、使用せず管理責任者に報告してください。

耐用年数について

フルハーネスは、経年により劣化し強度が低下します。使い方によって異なりますが、使用開始から3年をめやすとして交換してください。
ただし、耐用期間内であっても点検要領にしたがって必ず点検を実施し、廃棄基準に該当するものは使用しないで、新品と取り換えてください。

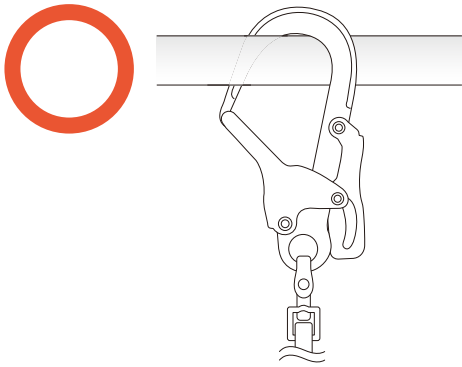
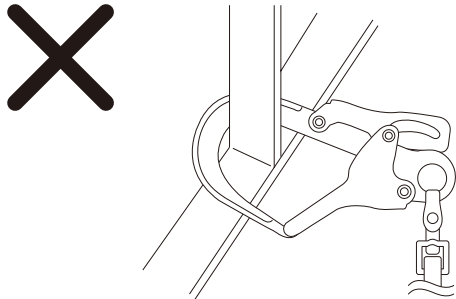
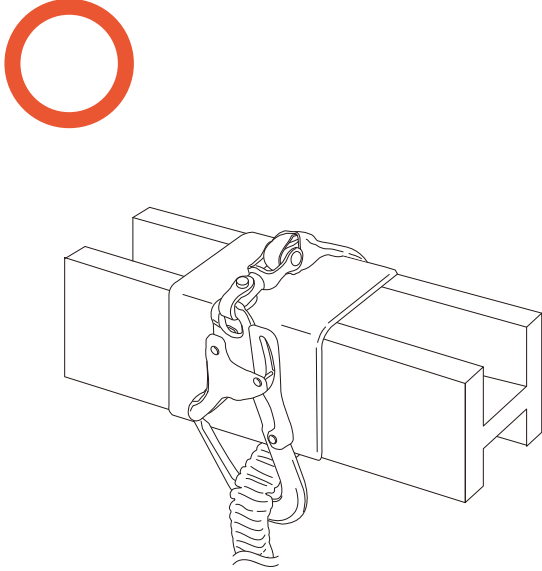
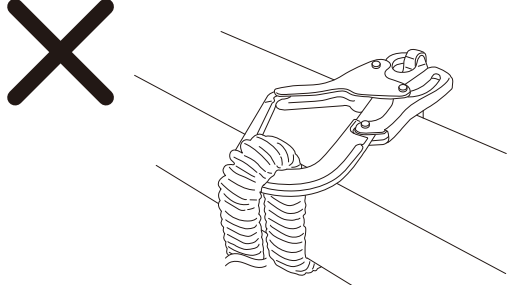
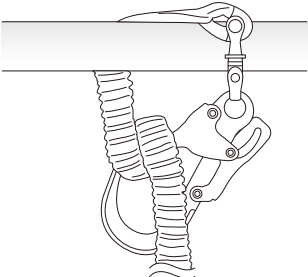
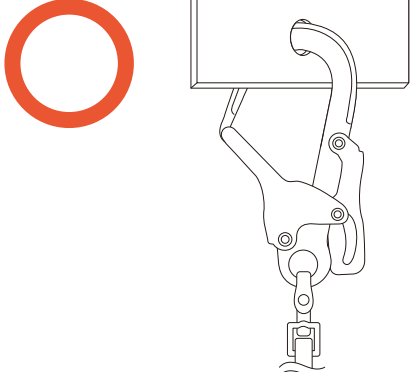
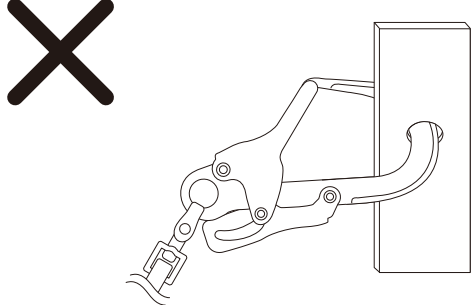
保管方法

- (1) 墜落制止用具は次のような場所で保管してください。
 - ① 直射日光の当たらない所。
 - ② 風通しがよく、湿気の少ない所。
 - ③ 火気・放熱体などが近くにない所。
 - ④ 腐食性物質と同室でない所。
 - ⑤ 塵・埃の少ない所。
 - ⑥ ねずみなど小動物の入らない所。
- (2) 高温（50℃以上）となる場所に長時間保管しないでください。
- (3) ハンガーなどに吊るして保管してください。
- (4) 傷や変形の原因になるので、ハーネスの上に物を乗せて保管しないでください。

フックの正しい掛け方

フック等はランヤードのロープ等の取付部と、かぎ部の中心に掛かる引張荷重で性能を規定したものであり、曲げ荷重・外れ止め装置への外力に関しては大きな荷重に耐えられるものではないことを認識した上で使用すること。〈墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン(基発0622第2号)〉による。
従って、フック本体に曲げ荷重やこじあける荷重および、外れ止め装置に押さえ荷重が加わらないように使用してください。

※形状は一例です。

掛け方	正しい掛け方	誤った掛け方
直接掛け		 <p>曲げ荷重やこじあける荷重が加わる例</p>
回し掛け	 <p>アングル材等の角には布等で養生すること</p> <p>ランヤードのフック等の取付部にショックアブソーバがある形式のものは、回し掛けをしてフック等がショックアブソーバに掛かるとショックアブソーバが機能しないことがあるので、回し掛けしないこと。</p>	 <p>曲げ荷重やこじあける荷重が加わる例</p>  <p>外れ止め装置に荷重が加わる例</p>
穴掛け (ボルト穴など)		 <p>曲げ荷重やこじあける荷重が加わる例</p>